新潟県報道資料

令和８年 11 月 16 日
教育庁高等学校教育課

国際情報高等学校において、生徒が考案したデザインを校舎等に高圧洗浄で描く「リバース・グラフィティ」の制作に取り組みます

このたび、国際情報高等学校は、ケルヒャージャパン株式会社と連携し、同社の「洗伝（せんでん）プロジェクト※」の一環として、校舎等を高圧洗浄しながら絵柄を描く「リバース・グラフィティ」の制作に取り組みますので、下記のとおりお知らせします。

同社が公立高校と連携して実施するのは、今回が初めてです。

記

１　日　時　令和８年 11 月 18 日（水）午前 11 時 25 分から午後 12 時 20 分まで

２　会　場　新潟県立国際情報高等学校

３　参加者　国際情報高等学校　１・２年生

４　内　容

(1)　「リバース・グラフィティ」の説明

(2)　国際情報高等学校生徒によるステンシル（型板）を用いた「リバース・グラフィティ」の制作（３グループに分かれて実施）

５　その他

・　取材を希望する方は、11 月 17 日（火）正午までに高等学校教育課将来構想推進室へ御連絡ください。

※　洗伝プロジェクト

ドイツの清掃機器メーカーであるケルヒャー社が世界で手掛けてきた歴史的建造物等の洗浄活動から生まれた日本独自の取組で、街の「洗浄」と連携団体の「宣伝」を融合させた共創型の洗浄プロジェクトです。

本件についてのお問い合わせ先
将来構想推進室長　菅　一典
（直通）025-280 - 5767（内線 3948）